

# 上杉氏のルーツ

開館一〇周年記念特別展

関東管領上杉家

戦国武将として著名な上杉謙信、謙信の後継者となった上杉景勝は初代米沢藩主として、その後270年におよぶ城下町米沢の礎を築きました。その上杉氏のルーツはいかなるものか、上杉氏はいつ、どのように歴史の表舞台に登場したのでしょうか。開館10周年の節目に際し、貴族であった勤修寺流藤原氏が上杉氏という武士として歩み始めた歴史を紹介します。

上杉氏の祖である重房、重房の孫である清子<sup>（重房の子）</sup>を母として生まれた足利尊氏<sup>（重房の子）</sup>・直義兄弟、尊氏が京都に開いた室町幕府は嫡男義隆が継承し、弟基氏は鎌倉府の主、鎌倉公方として関東を治めました。鎌倉公方を補佐する関東管領は上杉氏が独占するようになりました。

しかし、一族間の争いが絶えず、さらに、幕府と鎌倉公方の対立、鎌倉公方と関東管領の対立に、関東と周辺の有力武将が入り乱れ、東国の争乱が続きました。上杉氏の勢力は次第に衰え、家臣の長尾氏の台頭や新興勢力北条氏の進出を許し、追い詰められていったのです。上杉憲政は、最後の長尾景虎を頼り、景虎を養子として関東管領の職と上杉の姓を譲りました。最後の関東管領上杉政虎（後の輝虎、謙信）の誕生です。

上杉重房の関東下向から上杉謙信の登場まで、およそ300余年におよぶ上杉氏の壮大な歴史を辿ります。



国文 上杉家文書 上杉清子清次  
(米沢市上杉博物館所蔵)



国文 上杉家文書 足利尊氏清次  
(米沢市上杉博物館所蔵)



室町文化財館 長巻 無銘長巻刀目立（室町時代 上杉神社蔵）

## 主な展示資料

302	上杉本途中外周回厨櫃（国庫・複製）	米沢市上杉博物館
303	上杉家文書 史料政治家氏	米沢市上杉博物館
304	上杉家文書 史料政治家氏	米沢市上杉博物館
305	上杉家文書 上杉家文書氏	米沢市上杉博物館
306	上杉家文書 上杉氏系図	米沢市上杉博物館

室町文化財 太刀 無銘（国庫蔵）	上杉神社
上杉奉持手巻 個人	個人
室町時代文化財 米沢清水「太平記」	市立米沢図書館
米沢謙信代漢字書	米沢市上杉博物館
加治日記	米沢市上杉博物館

開館10周年記念  
企画展「サントリー美術館名品展～花鳥風月～」 2011年6月11日（土）～7月18日（月・祝）

ワークショップ  
「きみもチルドレンキュレーターズ誰～こども学芸員になろう！～」  
日時：5月13日（日）～毎月1回、年間12回程度開催。  
対象：小学4年生～中学3年生 定員：5名  
参加費：年間1,999円（ほかに入館料や交通費、保険料、昼食代などが必要。）  
募集開始：4月1日（金）～（定員になり次第締め切ります。）

ワークショップ  
体験ミュージアム「潜入！だれもしらない博物館」  
日時：5月13日（日）13：30～ 対象：小学生親子 定員：15組 参加費：500円 申込受付：4月13日～

置賜文化ホールからのご案内  
（お問合せ0238-26-2666）

## Jazz Café Live ～Tangoの夜～

7月1日（金）18:30開場 19:00開演  
会場：ミュージアムカフェ「アール・デュール」  
全席自由 前売500円 当日1,000円  
①ドリンクつき ②10名限定  
4月28日（木）一般発売

## ●入館料（常設展示室一体型）

種別	料金
一般	600円(480)
高校・大学生	400円(320)
小・中学生	250円(200)

（ ）団体20名以上



## アクセス

- 米沢駅南口から2km、上杉神社隣接
- 市内循環バス「上杉神社線」下車
- 山形蔵王IC 福島磐城ICよりR13で約50分

- 俗国の社
- 米沢市上杉博物館

T992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1  
TEL0238-26-8001 FAX0238-26-2660  
URL: <http://www.denkiho-no-maei.yamagata.jp>